

最新23機種を完全チェック

56Kモデム購入ガイド

通常の電話回線で56Kbpsものスピードを実現する56Kモデムが、ここに来て注目されてきた。それにつれて、対応するプロバイダーも増えてきている。今回のこのコーナーでは、最新の56Kモデムの通信パフォーマンスをチェック。同時に対応プロバイダーの一覧も掲載する。これさえ読めば、自分にピッタリのモデムが見つけれられるはずだ。

山本雅史



買ったその日から高速通信

56Kモデムのメリットは、普通の電話回線で56Kものスピードが実現できることだ。そのため、電話回線をISDNに変更する手間もなく、モデムを買ってくればその日から高速なインターネットが楽しめる。しかし、56Kモデムは必ずしもISDNなどのデジタル回線に優るものではない。高速な通信を実現するために、犠牲にしている部分もあるため、まずは56Kモデムの仕組みを知ってほしい。

56Kモデムの仕組み

56Kモデムは、今までのモデムとちょっと違ったテクノロジーが導入されている。今までのモ

デムでは、コンピュータの信号(デジタル)をA/D変換回路でアナログ信号に変換して送信している。受信側ではこれと逆のプロセスで送られてきたアナログ信号をデジタル信号に変換している。さらに、アナログの電話回線の特性などにより、これまで電話回線では30Kbpsが限界と考えられていた。

現在、NTTの電話回線はNTTの局間はほとんどがデジタル化されている。このため、ユーザー宅のモデムでアナログ変換された信号を最寄りの電話局で再度デジタル化する。そして、プロバイダー側の電話局でまたアナログ信号に変換し、電話回線でプロバイダーのモデムに信

号が届くということになる(最近では、NTTからデジタルで回線を引いているプロバイダーも多い)。このように、何度もアナログ/デジタルの変換が繰り返され、しかも帯域の狭いアナログ回線を通るため、モデムはISDNのような高速な通信ができなかったのだ。

だが、56Kモデムでは、プロバイダーや電話局がデジタル回線を使用していることを前提にして考えられている。つまり、プロバイダーからデータを送信するときは、モデムを使用するのではなくデジタル回線で直接NTTに送り込む。そして、ユーザーの最寄りの電話局でデジタル信号をアナログに変換することで、



30Kbps以上のスピードを実現しようというのだ。

このように、56Kモデムではプロバイダーから送られてくるデータは高速化するが、ユーザー側からのデータは今までの33.6Kbpsがそのまま使われている(非対称通信)。だが、インターネット側から多量のデータを受信する現状を考えれば、個人ユースでは56Kモデムでも十分だろう。

56Kモデムでは電話局からプロバイダーまでの回線がデジタル化されていることと、プロバイダー側がデジタル回線を引き入れた56Kモデム専用のモデムサーバーを備えることが必要になる。電話局間の回線のほとんどがデジタル回線化されているが、一部地域ではアナログ回線が残っているため、56Kモデムが使えない地域もある(98年には100%デジタル化が終わる)。さらに、会社などで大規模なPBX交換機を使用している場合などは、PBX経由だと56Kモデムが使用できないということもある。これは、PBX交換機がいったんデジタル変換をしてしまうため、56Kモデムのプロトコルに合わなくなってしまうからだ。

注意が必要なのは、56Kモデム同士で56K通信ができるわけではないということだ。例えば、56Kモデムを持っているユーザー同士で直接電話をかけても56K通信はできない。この場合は、自動的に33.6Kモードが使用される。

2つある通信規格

33.6Kモデムでは、国際機関のITU-TでV.34という規格が決まっている。この規格に従って

いれば、どのモデムでも基本的には通信ができるようになっている。だが、56Kモデムは、33.6Kモデムなどのようにまだきちんとした標準規格が決まっていない。現在ITU-Tで規格が検討されているため、現状の製品が採用している規格は暫定版といえるだろう。

もともと56Kモデムは、96年の夏頃から、モデムチップの有カメーカーのロックウェル社、ルーセント・テクノロジー社(AT&Tの子会社)、モデムメーカーとして有名だったUSロボティクス社の3社がそれぞれ独自の規格を提唱した。

そのうち、ロックウェル社の「K56Plus」とルーセント・テクノロジー社の「V.flex」は提携して、相互接続できる「K56flex」が誕生した。このため、56Kモデムの市場ではUSロボティクス社の「x2Technology」(以下x2)とロックウェル社とルーセント・テクノロジー社の「K56flex」の2つの規格が存在することになった。この2つの規格は、テクノロジーのアイデア部分は同じだが、各種のプロトコルなどが異なるのだ。そのため、ユーザーとしては、どちらの方式のモデムを買うのが重要な選択になるだろう。

プロバイダーの対応

56Kモデムの対応としては、規格統一でもたついた「K56flex」陣営を尻目に、USロボティクス社が各プロバイダーにx2モデムサーバーを納入した。このため、日本ではx2モデムが先行して発売された。

しかし、K56flex陣営もモデムサーバーとして有力なアセンド社などが続々とサーバーを発売

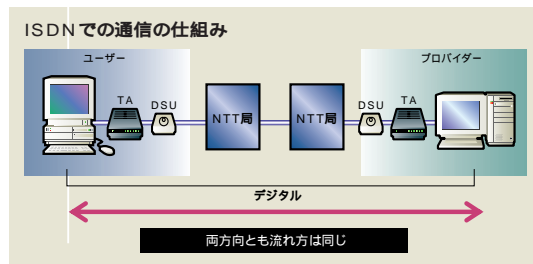
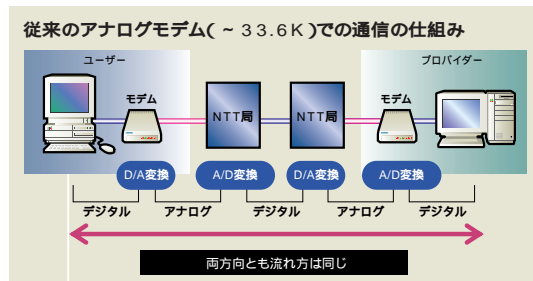
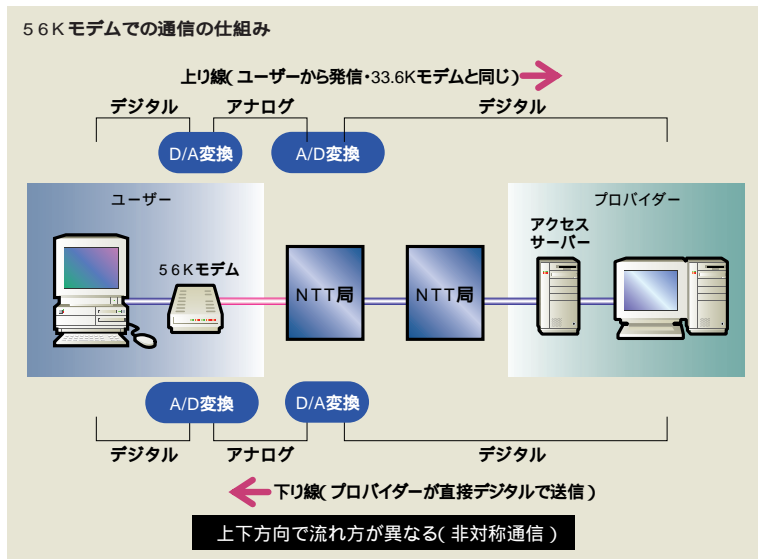
するにつれて、徐々に増えてきた。

各プロバイダーでもどちらの規格がスタンダードになるかわからないため、二の足を踏んでいる会社も多い。最終的に56Kモデムの規格ができれば、アクセスサーバー側もROMのアップグレードで対応できるということで、一部のプロバイダーでは先行投資的に56Kモデムを導入し始めている。

一方、ユーザー側のモデムとしては、K56flexが多い。これは、K56flexを提案したロックウェル社とルーセント・テクノロジー社は、33.6Kや28.8Kモデムなどのモデムチップとして多くのシェアを持っていたため(モデムチップでは、ロックウェル社が業界1位、ルーセント・テクノロジー社は業界2位)、この流れでK56flexを採用するメーカーが多くなったわけだ。さらに、規格提案がモデムチップメーカーだったため、USロボティクスに比べると中立的に考えられたのも大きな要因だろう。

このため、x2のモデムをリリースしているのは、USロボティクスなど数社となっていて、圧倒的に不利な状況となっている。

しかし、x2にしてもK56flexにしても、いつでも完全に56K通信ができるわけではない。回線状況の悪い米国では、アクセスの20%しか56K通信ができないという報告もある(つまり、残りは33.6Kなどで通信)。日本は米国よりも回線状況はいいが、実際にテストしてみると、56Kでは接続できなかった(284~285ページ参照)。56Kを超えるスピードを実現するは、モデムではなく、まったく新しいテクノロジーが必要になるのだろう。





56Kモデム選び方ポイント

最近になってさまざまなメーカーから56Kモデムがリリースされている。多くのメーカーでは基本的な56Kモデムとしての機能は変わらないが、それ以外の付加的な機能で差別化を図っている。特に、56Kモデムを選ぶときは、価格だけではなく、将来の標準規格への対応をよく調べて購入するほうがいいだろう。今回掲載したモデムの中にも、その対応については未定というものもあるので注意してもらいたい。

① 標準規格への対応

56Kモデムを購入するときにもっとも重要なのは、モデムをコントロールするファームウェアのアップグレードができるかということだろう。56Kの標準規格が決まったときに、きちんとファームウェアアップグレードで対応してくれるのかどうかで、商品寿命は大きく変わってくるのだから。

多くのモデムメーカーでは、ソフトウェアでのファームウェアアップグレードを計画している。また、ROM交換でも新しい規格に対応するというメーカーもある(この場合は有償になるだろう)。

もう一つは、新しい規格への対応だけでなく、現行製品のトラブルなどを解消するためのファームウェアアップグレードが行われているかどうかということ

だ。モデムといえどもCPUとプログラムで動作しているため、バグはつきもの。このためタイムリーにファームウェアのアップグレードを行っているメーカーの製品がいい。これは、各メーカーのホームページをのぞいてみるのが一番早いだろう。

② プロバイダーが56Kモデムに対応していること

56Kモデムを購入したとしても、自分が入っているプロバイダーが56Kモデムに対応していなければ、宝の持ち腐れとなってしまう。また、K56flexをサポートしているのにx2の56Kモデムを購入しても意味がない。

そこで、56Kモデムを購入する前に、自分のプロバイダーが56Kモデムに対応しているのか、さらに自分が使用するアクセスポイントに56K

モデムのアクセスポイントがあるのかを調べておこう。もし、横浜のユーザーが東京にアクセスすることになれば、電話代のコストがかさむため、56KモデムよりもISDNを導入したほうが安い、ということも起こる可能性がある。

また、初めてプロバイダーに入会したり、乗り換えたりする場合は、モデムに付いている56Kモデム対応プロバイダーの入会申込書を参考にするのもいいだろう。

最後に電源についてだが、デスクトップ(外付け型)の場合、モデム内部に電源を内蔵しているほうが、アダプターなどが要らないため使いやすいはずだ。しかし、ACアダプター使用型に比べると電源内蔵型は3000円~4000程度高価だ。これについては、個人の好みと予算にで判断して欲しい。



Product Showcase

56Kモデム対応プロバイダリスト

プロバイダー名	電話番号	URL
AIRインターネット	0466-42-1100	http://www.airnet.or.jp/
APEL Internet	03-5826-7673	http://www.apel.ne.jp/
avis	026-234-0151	http://www.avis.ad.jp/
BIGLOBE・mesh	0120-55-0962	http://www.biglobe.or.jp/
BIWALOB	0775-21-0500	http://www.biwa.or.jp/
CoralNet	0766-27-1199	http://www.coralnet.or.jp/
FITWeb	0120-7272-89	http://www.fitweb.or.jp/
Gaonet	0120-650642	http://www.gaonet.or.jp/
Highway Internet	0120-403-410	http://www.highway.or.jp/
Hi-net	0178-71-1210	http://www.hi-net.or.jp/
HOKURIKU LAND	076-224-4219	http://www.hokuriku.or.jp/
InfoAomori	0177-62-1052	http://www.ia-net.ad.jp/
InfoEddy	0120-77-1480	http://www.infoeddy.ne.jp/
InfoMadonna	089-945-6987	http://www.infomadonna.ne.jp/
InfoSphere	03-3432-4588	http://www.sphere.ad.jp/
InfoWeb	0120-544-254	http://www.web.ad.jp/
ING JAPAN	029-243-7474	http://www.ingjapan.or.jp/
INGインターネット	06-366-5770	http://ing.alacarte.co.jp/
INTERCITY	06-636-8533	http://www.intercity.or.jp/
ipc東海インターネットサービス	052-339-0379	http://www.ipc-tokai.or.jp/
KCOM	0120-03-8844	http://www.kcom.ne.jp/
KTROADインターネット	0581-23-0025	http://www.ktroad.or.jp/
MediaWeb	0120-460900	http://www.mediaweb.ad.jp/
Mitene	0776-20-3108	http://www.mitene.or.jp/
NewCOARA	0975-34-5696	http://www.coara.or.jp/
Nippon Network Freeway	03-5817-1551	http://www.nfn.ne.jp/
Nネット	019-629-2250	http://www.nnettown.or.jp/
ODNダイヤルアップ	0088-86	http://www.odn.ne.jp/
OZONE NET	0898-22-5002	http://www.ozone.or.jp/
SWANet	076-233-5600	http://www.swanet.ad.jp/
TAMインターネットサービス	0764-73-1213	http://www.tam-net.or.jp/
T-C NET	0282-20-1270	http://www.t-cnet.or.jp/
TINet-I	022-262-7136	http://www.tinet-i.ne.jp/

T-Samukawa Internet	0467-74-7593	http://www.t-samukawa.or.jp/
U-netSURF	03-5546-3414	http://www.netsurf.ad.jp/
VC-net	0120-03-8371	http://www.vc-net.or.jp/
アスキー・インターネット接続サービス	03-5352-1630	http://www.aix.or.jp/
インターネットWIN	03-5465-7775	http://www.win.or.jp/
インターネットいっふね	0120-34-0388	http://www.iwafune.ne.jp/
カントリーインターネット	0824-23-3293	http://www.potato.or.jp/
北關西ジャパンネット	0796-29-2255	http://www.nkansai.or.jp/
群馬インターネット	0273-63-8886	http://www.gunmanet.or.jp/
セコムサンネット	0985-25-7255	http://www.sun-net.or.jp/
ツインインターネット	06-231-1874	http://www.twin.or.jp/
ネスクインターネット	076-224-1800	http://www.nsknet.or.jp/
ふれあいインターネット	0297-20-6075	http://www.fureai.or.jp/
まほろば	0743-58-3868	http://www1.mahoroba.or.jp/
ミライネット	0584-78-7810	http://www.mirai.or.jp/
ヨモギワールド	0284-22-0866	http://www.yomogi.or.jp/

プロバイダー名	電話番号	URL
Angel Net	045-716-2888	http://www.angel.ne.jp/
Ayaインターネットサービス	0493-24-6776	http://www.aya.or.jp/
GIGANET	03-3239-0607	http://www.giganet.net/
IBMインターネット	0120-04-1992	http://www.ibm.co.jp/snsjinfo/sindex.html
JET INTERNET	0224-59-2570	http://www.jet.ne.jp/
JSDインターネットサービス	0294-53-9490	http://www.jsdi.or.jp/
KIWI	03-5700-3977	http://www.kiwi-us.com/
NETPLUS	06-539-3722	http://www.netplus.or.jp/
NET-V	03-3723-7278	http://www.net-v.or.jp/
PNSnet	03-3358-6475	http://www.pnsnet.co.jp/
Respoインターネット	075-723-0003	http://www.respo.or.jp/
Zenken Planet	0120-879-003	http://www.znet.or.jp/
アスキー・インターネット接続サービス	03-5352-1630	http://www.aix.or.jp/
グローバルオンライン	03-5341-8000	http://home.gol.com/
ネスクインターネット	076-224-1800	http://www.nsknet.or.jp/
リンククラブ・インターネット	03-3755-7793	http://www.linkclub.com/



標準規格対応
未定
料金未定

K56 NEC
flex 26,000円

COMSTARZ MULTI 560

NECの製品だけあって、NECのプロバイダーBIGLOBEの優待IDが入っている。これにより、56KモデムをサポートしていないプロバイダーのIDしか持っていないなくても、BIGLOBEを使えば56K通信を行うことができる。注意が必要なのは、マッキントッシュに対応していないことだ。対応ソフトは、ウィンドウズ版しか用意されていない。



標準規格対応
料金未定

K56 サン電子
flex 32,800円

MS56KEF

ITU-Tの正式規格への対応をいち早く表明しており、正式規格が勧告されればアップグレードしてくれるので、将来的にも安心して使用できる。付属しているソフトウェアもブラウザや通信ソフトなど最低限のものしか付属していないため、下位スペックのモデムからアップグレードするユーザーにとってはうれしいところだ。

SupraExpress 56e

グラフィックカードなどで有名なダイヤモンドマルチメディア社の56Kモデム。これらのモデムはSupra社というモデム専門メーカーをダイヤモンド社が買収したことから始まっているため、技術的には安心していい製品だ。付属ソフトにVDOphoneというビデオフォンソフトが付いているため、このモデムを利用して、インターネットTV電話を使うことも可能だ。

K56 ダイヤモンド・マルチメディア・
flex システムズ 24,800円

標準規格対応
無償



標準規格対応
料金未定

K56 マイクロ総合研究所
flex 28,900円

MR560XL

ロックウェル社のダウンロードダブルチップ&フラッシュROMの組み合わせで、ITU-Tの正式規格にも対応する予定だ。ソフトだけでのアップグレードで済むかどうかはまだわからないが、ハードの変更が必要になっても、アップグレードを保証してくれるのはありがたい。オートパイロットソフトの「WebWhacker-Lite」が付属しているため、夜中に指定したページを56Kモデムで高速にダウンロードしてこることも可能だ。



標準規格対応
無償

K56 flex 松下電器産業
31,500円

TO-BXF56K

ITU-Tの正式勧告後のアップグレードを保证している。このため、将来性が保証されているのはうれしい。パッケージ自体がマックとウィンドウズの両対応になっているため、間違えることはないし、両方のプラットフォームを持っているユーザーにとっては便利だろう。

標準規格対応
無償

K56 flex モトローラ
34,800円

ModemSURFR 56K



DTE速度（モデムとパソコンとの間のシリアル回線の速度）が、230.4Kbpsをサポートしているため、シリアル回線がネックとなってスピードが落ちることはない。プロバイダーとしてNTT-PCコミュニケーションズの「InfoSphere」のIDが用意されている。このIDは、加入費と2か月間の基本料金が無料になる。付属のブラウザは、InfoSphereのCD-ROMに入っているIEだけというシンプルさもううれしい。

Product Showcase



標準規格対応
料金未定

K56 flex アイ・オー・データ機器
19,800円

DFML-K56f

DTE速度230.4Kbpsをサポートしているため同社の高速RS232Cカードと組み合わせれば、56Kモデムのパフォーマンスを活かすことができる。バンドルソフトに、オートパイロットソフト「GetWeb」、FAX通信ソフト「JetFax」などが用意されている。変わったところでは、インターネットでカラオケができる「Music Navigator」が入っている。内蔵ボード（ISA）のIFML-K56f（17800円）もある。

標準規格対応
未定
料金未定

K56 flex TDK
23,800円



DV5600

単なる56Kモデムとしてだけでなく、DSDV（Digital Simultaneous Voice and Data）をサポートしているため、留守番電話機能やスピーカーフォン機能などを持っている。もちろん、DSDVモデム同士なら、データを伝送しながら、電話で話すことも可能だ（33.6Kモデムモード）。付属ソフトとしては、「SuperVoice（留守番電話、スピーカーホン、FAX通信ソフト）」などが用意されている。



標準規格対応
無償K56 flex ロジテック
24,800円

LFM-560US

フラッシュメモリーにより正式規格にも対応可能な製品となっている。何よりも、付属ソフトがシンプルなのがうれしい。付属ソフトは、通信ソフトの「Wterm」のみ。後は、ドライバー用のDiskがついているだけだ。これなら現在モデムを持っているユーザーにとっても、余計なソフト代を使わずに、安い価格でモデムが購入できる。ただ、56Kモデム対応のプロバイダーの案内やお試しIDがついていれば、さらに便利だったのだが、電源内蔵型のLFM-560CLもある。

PV-BW5600 x2 アイワ

19,800円

付属のソフトウェアやドライバーのインストールが簡単に行えるアイワインストールエーザーが用意されているため、CD-ROMからソフトを選択してインストールすることができる。付属ソフトに、プロバイダーとしてHotCafe(アスキー)、BIGLOBE、So-netなどのオンラインサインアップソフトが入っている。別バージョンで、電源内蔵版のPV-BF5600(24,800円)も用意されている。

標準規格対応
料金未定x2 オムロン
19,800円

ME5614A

ソフトが豊富なわりにこの価格は非常に安い。付属ソフトとしては、WWWブラウザの「インターネットエクスプローラ3.02」、「Hot-cafe」、「IBMネットパスポート(IBMのインターネットプロバイダー)」、日英ソフトの「E To J Internet Plus」などが入っている。さらに、オムロンのInternetパッケージソフトの「InternetAnywhere Lite」もバンドルしている。電源内蔵のME5614B(23,800円)も用意されている。

標準規格対応
料金未定標準規格対応
有償x2 ソニー
19800円

SMD-560BM/BW

ソニーでは、付属ソフトの多少でモデルを分けている。これにより、インターネットを始めたばかりのユーザーは付属ソフトが多いモデルを買うし、既存モデムのアップグレードユーザーは付属ソフトは少なくとも安く高速モデムが購入できることになる。両モデルともに、WWWブラウザの「インターネットエクスプローラ3.02」や通信ソフトがバンドルする。便利なのは、圧縮解凍ソフトが入っていることだろう。これがあれば、初心者ユーザーでもアプリケーションをダウンロードしてきて使うことができるだろう。付属ソフトがさらに充実したSMD-560IM/I(24,800円)もある。

標準規格対応
無償x2 USロボティクス
オープンプライス

SPORTSTER SP560V-P

X2の本来USロボティクス社のモデム。DSDV対応になっているため、モデムを使って留守番電話やFAXをパソコンに蓄積しておくことができる。この機能をサポートするために「BitWare」というソフトを標準でバンドルしている。このモデル以外に、DSDV機能を取り外して価格を安くしたSP560S-P(21,800円)も用意されている。ITU-Tの正式規格への無料アップグレードも表明しているため、将来的に安心なモデムといえる。



標準規格対応
料金未定

K56 flex マイクロ総合研究所
26,800円

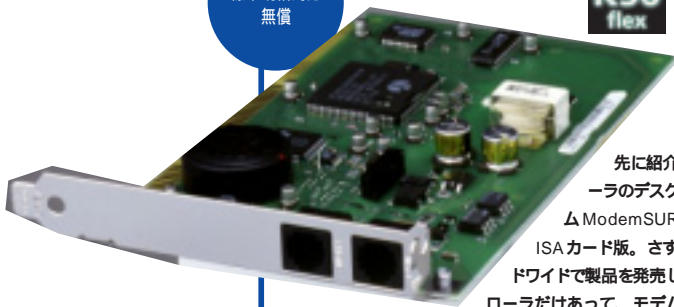
MR560XLI

デスクトップ型のMR560XLと同じ機能を持ったISAバス対応のモデムボード。Windows95のプラグ&プレイ機能に対応しているため、ボードを差し込めば、自動的に認識してドライバーソフトをインストールしてくれる。付属ソフトもMR560XLと同じだ。AOLのパソコン通信ソフトとIDが入っているのは、ユーザーにとってうれしいかも？

ModemSURFR 56K

標準規格対応
無償

K56 flex モトローラ
34,800円



先に紹介したモトローラのデスクトップモデム ModemSURFR 56KのISAカード版。さすがにワールドワイドで製品を発売しているモトローラだけあって、モデムの説明は、日本語、英語、中国語、韓国語の4カ国語に対応している。ただし、FAX/モデム通信ソフトのマニュアルは日本語だけだ。Windows95のプラグ&プレイ対応のため、ユーザーにとっては面倒なIRQやIOアドレスの設定が不要なのはうれしい。

標準規格対応
無償

K56 flex ロジテック
21,800円



LFM-DV560ISA

LFM-560USのISAバス対応のモデムカード。カードの大きさは、ISAのハーフサイズとなっているため、ほとんどのDOS/Vパソコンに差すことができるだろう。Windows95、Windows3.1、WindowsNT3.51、WindowsNT4.0など、全WindowsOSに対応しているのはありがたい。

標準規格対応
無償



K56 flex 松下電器産業
31,500円

TO-CAF56K

このモデムカードは、PCカードにケーブルコネクタを内蔵したものではなく、専用の電話ケーブルを使用するタイプだ。このため、このケーブルをなくすと使えなくなるから注意が必要だ。さらに、最近流行りのPHSと接続するための専用ケーブルも用意されている。インストールに関しては、Windows95の場合はプラグ&プレイで自動的に認識してくれる。付属ソフトは、デスクトップ型のTO-BXF56Kとまったく同じだ。

標準規格対応
未定
料金未定



K56 flex TDK
39,800円

DF5600

PCカードのモデムカードとしては有力メーカーのTDKが発売したK56flex仕様のモデムカードだ。TDKのデスクトップモデムとは異なり、PCカードではDSDVをサポートしていない。それ以外の、データ通信にかかわる部分はほとんど同じだ。このモデルでは、DOS/Vパソコンだけでなく、PC98シリーズ、さらにマックにも対応している。このため、この1枚ですべてのノートパソコンで使用することができる。

標準規格対応
料金未定**K56**
flex マイクロ総合研究所

MR560PC

このモデムカードもダウンロードタイプになっているため、ソフトウェアで新しい規格に対応することができる。この製品はウィンドウズ95とNT4.0にしか対応していない。このため、使用できるノートパソコンとしては、DOS/V系とNECのPC98シリーズだけだ。専用のモデム接続ケーブルを使用するため、実際にホテルなどで使用する場合は、延長ケーブルやオスメス変換などを持っていったほうがいいだろう。

このPCカードもフラッシュROMによりアップグレードが可能になっている。このため、将来のアップグレードも簡単に行える。テストした製品は英語版であったため、日本語版とは若干サポートしているアプリケーションは異なるが、便利だったのは「Faxtalk」というFAXの送受信を行うソフトだ。シンプルにできているが、使い勝手が非常にいい。ノートパソコンなどでは、このようなちょっとしたアプリケーションの便利さが使いやすさにつながるのだろう。

K56
flex ダイヤモンド・マルチメディア・システムズ

Supra PCCard

標準規格対応
無償標準規格対応
料金未定**K56**
flex アイ・オー・データ機器
25,800円

PCML-K56f

仕的にはデスクトップのDFML-K56fとかわらないIPCカードタイプのモデムカードだ。バンドルソフトもほとんど同じ。このPCカードモデムには、標準でPHSのイヤホンジャックに差し込めるケーブルが付いている。これを利用すれば、9600bpsまでのデータ通信がPHSでできる（PIAFSではなく音声みなし通信）。専用ケーブルも2メートルの長さがあり、さらに中継コネクタも用意されている。ここまであれば、どんなホテルや場所に行っても、データ通信が可能だ。

標準規格対応
無償**x2** USロボティクス
29,800円

XJ1560J (ジャック)

このPCカード型FAXモデムではXJackを採用しているため、普通の電話ケーブルを直接PCカードに差し込むことができる。このため、非常に使い勝手がいい。もちろん、XJackの出し入れは5万回以上が保証されているし、もし壊れたとしてもUSロボティクス社が5年間保証してくれる。ウィンドウズ版だけでなく、マック版も用意されているから、パワーブックユーザーも56Kモデムを使用可能だ。

標準規格対応
無償**CC1560J** (ケーブル) **x2** USロボティクス
29,800円

XJackではなく、通常のコネクターケーブルを採用したPCカード。性能的には、XJ1560Jとまったく同じ。USロボティクスのモデムには専用のCD-ROMが用意されており、このCD-ROMから各種のソフトを簡単にインストールすることができる。このCD-ROMの中には、FAX送信、通信ソフト、ボケベル呼び出し機能をサポートした「Bitware」というソフトもバンドルされている。



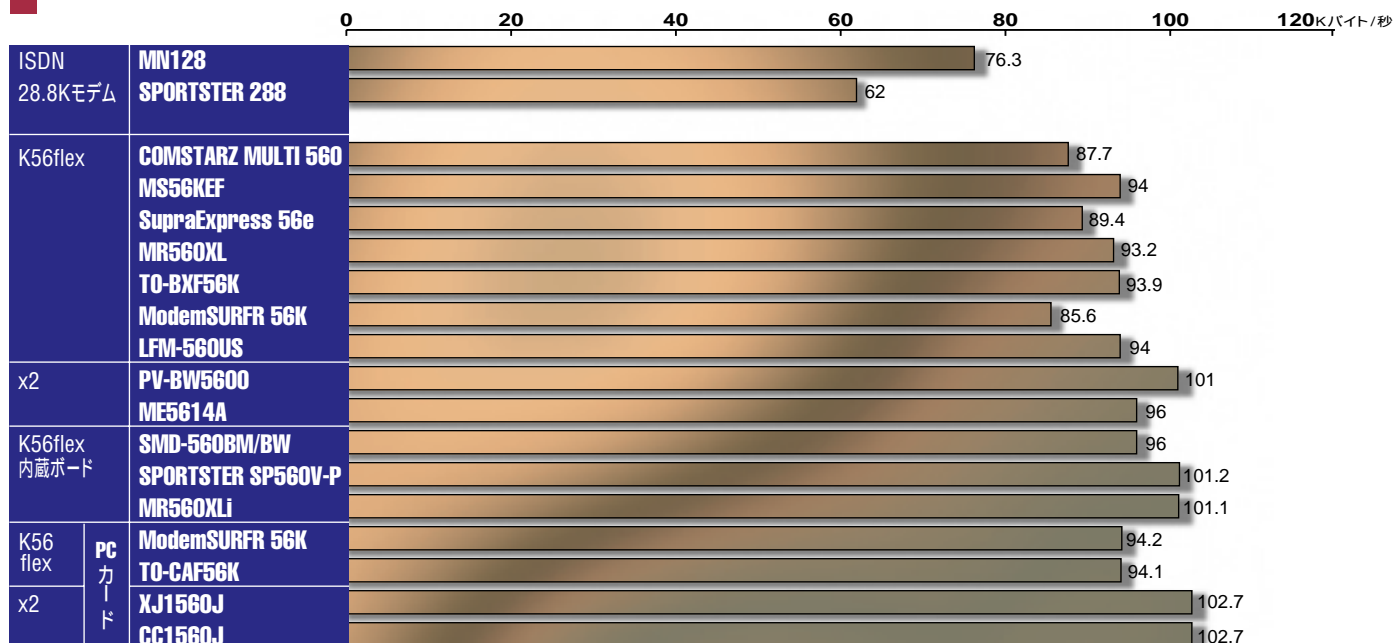


最新56Kモデム比較表

タイプ	機種名	メーカー名	価格	実売価格 (参考)	バイナリー 読み込み速度	テキスト 読み込み速度	標準規格への 対応	アップグレード 料金	
外付型	K56flex	COMSTARZ MULTI 560	日本電気(株)(NEC)	26,000円	20,800円	38.4	87.7	未定	未定
		MS56KEF	サン電子(株)	32,800円	19,800円	48.3	94		未定
		SupraExpress 56e	(株)ダイヤモンド・マルチメディア・システムズ	24,800円	18,800円	45.2	89.4	ホーム	無償
		MR560XL	(株)マイクログ総合研究所	28,900円	19,800円	46.9	93.2	ホーム	未定
		TO-BXF56K	松下電器産業(株) 松下電子応用機器(株)	31,500円	19,800円	48.2	93.9		無償
		ModemSURFR 56K	モトローラ(株)	34,800円	19,800円	39.4	85.6		無償
		DFML-K56f	(株)アイ・オー・データ機器	19,800円	-	-	-	ホーム	未定
		DV5600	TDK(株)	23,800円	-	-	-	未定	未定
		LFM-560US	ロジテック(株)	24,800円	-	48.8	94	ホーム CD	無償(CD-ROMの送料は実費)
	X2	PV-BW5600	アイワ(株)	19,800円	15,800円	37.5	101		未定
		ME5614A	オムロン(株)	19,800円	15,800円	49.8	96	送付	未定
		SMD-560BM/BW	ソニー(株)	19,800円	15,800円	49.8	96	送付	有償
		SPORTSTER SP560V-P	USロボティックス(株)	オープンプライス	19,800円	46.9	101.2		有償
内蔵ボード型	K56flex	MR560XLi	(株)マイクログ総合研究所	26,800円	17,800円	46.9	101.1	ホーム	未定
		ModemSURFR 56K	日本モトローラ(株)	34,800円	18,600円	34.5	94.2		無償
		LFM-DV560ISA	ロジテック(株)	21,800円	-	-	-	ホーム CD	無償(CD-ROMの送料は実費)
PCカード型	K56flex	TO-CAF56K	松下電器産業(株) 松下電子応用機器(株)	38,000円	25,800円	39.9	94.1		無償
		DF5600	TDK(株)	39,800円	25,800円	-	-	未定	未定
		MR560PC	(株)マイクログ総合研究所	34,800円	19,800円	-	-	ホーム	未定
		Supra PCCard	(株)ダイヤモンド・マルチメディア・システムズ	29,800円	-	-	-	ホーム	無償
	X2	PCML-K56f	(株)アイ・オー・データ機器	25,800円	-	-	-	ホーム	未定
		XJ1560J	USロボティックス(株)	29,800円	25,800円	51.3	102.7		無償
		CC1560J	USロボティックス(株)	29,800円	25,800円	51.3	102.7		無償

Product Showcase

1Mバイトのテキストファイルのダウンロード速度



通信テストの状況

使用パソコン
MMXペンティアム166MHz メモリ64MB-(デスクトップ・内蔵ボードテスト)
ペンティアム133Hz メモリ64MB(PCカードテスト)

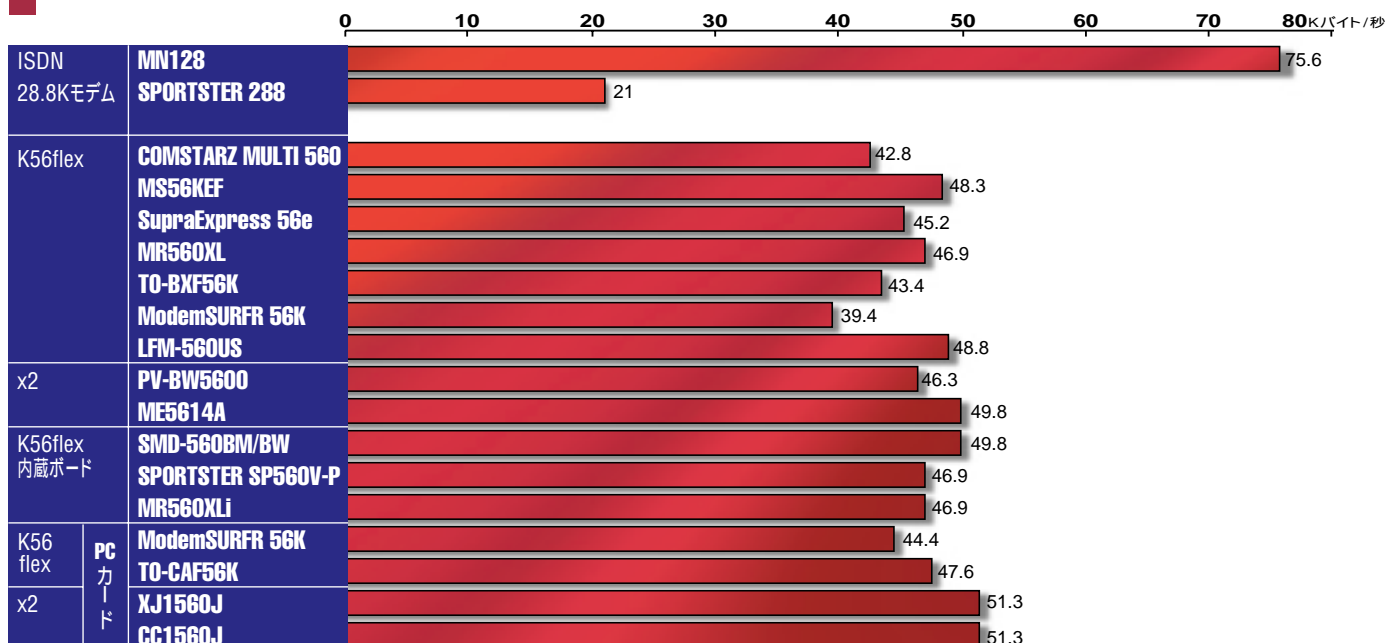
アクセスポイント
アスキーインターネット接続サービス(東京アクセスポイント)



ホーム = ホームページからダウンロード
 送付 = 製品をメーカーに送付する
 CD = CD-ROMやフロッピーをユーザーに送付する

電源	Win95対応	Mac対応	問い合わせ先	関連情報 URL	備考
AC		x	03-3256-6478	http://www.nec.co.jp/japanese/today/newsrel/9705/1301.html	
AC			0120-863-810	www.sun-denshi.co.jp/scc/Ms56kef.htm	
AC		x	03-5695-8401	www.diamondmm.co.jp/fhtml/news/970425supra56k.html	
AC			03-3458-9021	http://www.tdk.co.jp/tjtop01/index.htm	内蔵ボード型のSupraExpress 56iは22,800円
AC			03-3834-2921	http://media.mei.co.jp/panasonic-j.html	
AC			-	www.mot.co.jp/ISO/html/products/ms.html	Macは近日対応予定
AC			03-5256-1024	http://www.logitec.co.jp/goods/modem/modem.htm	内蔵ボード型のIFML-K56fは17,800円
AC			0120-650-660	www.mot.co.jp/ISO/html/products/ms.html	
AC			03-3251-3271	http://www.logitec.co.jp/goods/modem/modem.htm	電源内蔵型のLFM-560CLは24,800円
AC			03-3371-7981	http://www.aiwa.co.jp/exhibi/new_prod/bfw5600.html	電源内蔵型のPV-BF5600は24,800円
AC			045-411-7223	http://www.omron.co.jp/ped-j/seihin.html	電源内蔵型のME5614Bは23,800円
内蔵			03-5448-3311	www.sony.co.jp/ProductsPark/Consumer/Peripheral/Modem/SMD-560.html	付属ソフトが異なるSMD-560IW/IMは24,800円
AC		x	03-5402-6211	www.usrobotics.co.jp/	Macにも対応でイス機能がないSPORTSTER SP560S-PIAは21,800円
-		x	03-3458-9021	http://www.mrl.co.jp/catalog/mr560xl.htm	
-		x	-	http://www.logitec.co.jp/goods/modem/modem.htm	
-		x	03-3251-3271	http://www.logitec.co.jp/goods/modem/modem.htm	
-			03-3834-2921	http://media.mei.co.jp/panasonic-j.html	
-			0120-650-660	www.usrobotics.co.jp/	
-		x	03-3458-9021	www.usrobotics.co.jp/	
-		x	03-5695-8401	www.diamondmm.co.jp/fhtml/news/970425supra56k.html	
-		x	03-5256-1024	http://www.omron.co.jp/ped-j/seihin.html	
-			03-5402-6211	www.usrobotics.co.jp/	
-			03-5402-6211	www.usrobotics.co.jp	

1Mバイトのバイナリーファイルのダウンロード速度



ダウンロードファイルサイズ
 テキスト: 1091Kバイト(約1Mバイト)
 バイナリー: 1082Kバイト(約1Mバイト)

各モデムとも4回ダウンロードした平均速度を掲載



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp